

医療連携型 運動・スポーツ習慣化促進事業をモデル実施 健康寿命拡大を図るスポーツ庁の事業として、門真市と関西医科大学

■概要

門真市（市長・宮本一孝）は、スポーツ庁の 2019 年度「運動・スポーツ習慣化促進事業（以下「本件事業」）」を実施し、同事業の委託機関として学校法人 関西医科大学（大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・友田幸一）と業務委託契約を締結しました。本件事業は今年度、運動・スポーツの習慣化を図ることで健康の増進と健康寿命の拡大を目指し、モデル的に実施するものです。また、同委託契約により関西医科大学健康科学教室（教授・木村穰）は、門真市医師会会員（以下「協力医療機関」）をかかりつけ医とする 60 歳以上の門真市民に対し運動指導と、アプリによって標準化されたプログラムの処方、実施記録データ、効果検証を無料で提供します。

今回の委託契約は 2020 年 3 月 31 日までで、期間中は専門の研修を受講した運動指導者（以下「認定トレーナー」）が協力医療機関にて運動指導を行い、体を動かすことの楽しさや面白さを体験してもらいます。さらに、近隣の運動施設を紹介して継続的に運動を行うよう誘導し、運動・スポーツの習慣化を図ります。また、運動指導は同大がこれまでに蓄積した医学的知見に基づくもので、高齢者でも安心して安全に取り組めるものを処方します。2 回目以降の運動時はスマートフォンアプリ（タブレット貸与あり）を活用し、かかりつけ医・スポーツ専門医・認定トレーナーが情報を共有して、参加者が安全に運動を継続できるよう、サポートします。詳しくは別添資料をご参照ください。

門真市と関西医科大学はこうした取り組みを通して今後も、同市の住民がいつまでも健康で自分らしい生活を送れるよう、従来の“患者さんが来院するのを待つ”医療サービスにとどまらない、積極的な医療サポートの提供を模索していきます。

■本件リリースのポイント

- ・ 門真市が実施するスポーツ庁の事業を関西医科大学が受託
- ・ 同市医師会会員をかかりつけ医とする 60 歳以上の市民が対象
- ・ アプリでかかりつけ医、スポーツ専門医、認定トレーナーが情報共有

【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田）

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

別 添 資 料

■「門真市運動・スポーツ習慣化促進事業」について

事業概要	「医療と連携した地域における運動・スポーツの習慣化の実践 地域医療機関通院患者のサルコペニア予防、介入における運動習慣の実践」
目 的	医療機関に通院中でサルコペニア予防や介入のために、運動の必要性を認める高齢者への運動習慣の獲得 略称：Kadoma 医療連携モデル ※2018 年度 Kadoma Sarcopenia Study の介入版として実施予定
実 施 者	責任者：関西医科大学健康科学教室 教授 木村 穰 担 当：関西医科大学健康科学教室 助教 黒瀬聖司 ※門真市との委託契約にて関西医科大学健康科学センターが実施
対 象 者	門真市の協力医療機関をかかりつけ医とする 60 歳以上の門真市民
事業内容	1)協力医療機関に認定トレーナーと運動施設を紹介 2)協力医療機関に認定トレーナーを派遣して初回運動指導を施行 3)近隣の運動施設で運動が継続できるよう認定トレーナーが参加者を誘導 4)アプリによる標準化された運動処方、運動プログラムを作成、参加者に提供 5)かかりつけ医・スポーツ専門医・認定トレーナーとで医療情報共有 アプリにより運動記録と効果を共有し、安全に運動を継続できるよう支援
期 間	2019 年 9 月から 2020 年 2 月末まで（指導期間）
場 所	初回運動指導（1 時間）：各協力医療機関 2 回目以降（1 時間）：地域の運動施設（門真市立総合体育館、門真市民プラザ） ・門真市立総合体育館 大阪府門真市中町 11-70 ・門真市民プラザ 大阪府門真市北島 546
費 用	参加費無料
実施要項	1)申込み：運動指導を希望する参加者には、所定の申請用紙に必要事項を記載してもらい、申請書の原本を門真市健康増進課へ提出し、その控えを協力医療機関で保管する 2)開催：各協力医療機関は初回運動指導の開催日時を運動指導担当者と調整 3)初回運動指導開催人数：5 名以上（5 人に満たない場合も応相談にて対応）
そ の 他	1) 連携アプリを使用する為、タブレットやスマートフォンが必要ですので、かかりつけ医等へ Wi-Fi タブレットを無料でレンタルします 2) 開始時と終了時（2020 年 2 月頃）直近の血圧、体重、腹囲、血液検査値（中性脂肪・HDL・LDL・随時血糖値・HbA1c）握力、歩行速度を測定します 3) 来年度以降も継続的な支援ができるように調整中です

【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田）

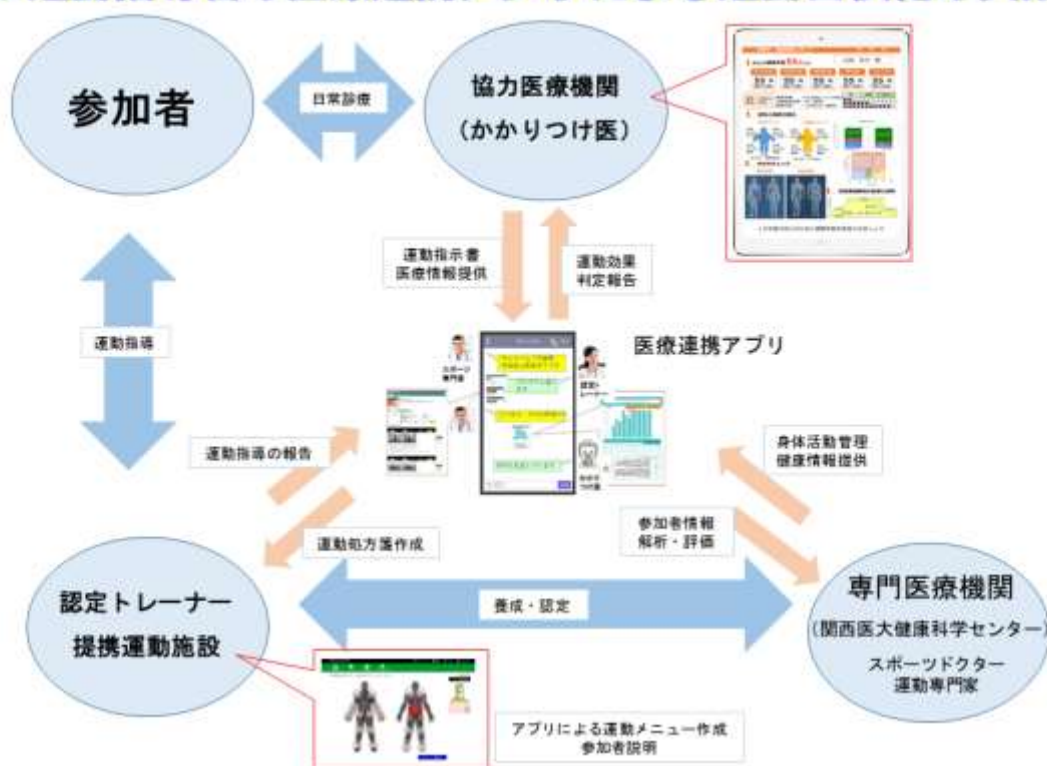
〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

■本件事業の流れ

1. 協力医療機関に通院中で、サルコペニア予防、介入のために運動・スポーツの必要性が認められた 60 歳以上の門真市民に対して、事業への参加を誘引
2. 関西医科大学健康科学センターが各協力医療機関に認定トレーナーを派遣し、初回の運動指導を行うとともに近隣の運動施設を紹介する
また、握力・歩行速度、生活習慣病関連因子（身長、体重、収縮期血圧、拡張期血圧、腹囲、中性脂肪、HDL コレステロール、LDL コレステロール、随時血糖値、HbA1c）を測定し、初回評価を行ったうえで、アプリで標準化された運動処方・運動プログラムを提供
3. 認定トレーナーと協力医療機関、同大健康科学教室の運動スポーツ専門医が医療情報共有アプリを利用し、運動の記録と効果を共有することで協力医療機関の日常診療に活用
4. 事業終了時に再度、初回指導時と同じ項目を測定し、効果を検証する

医療-運動指導者の医療連携アプリによる運動習慣化の実践



【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田）

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

■本件事業の特徴

- ・ 医学部で培われた高度な知見を持つ認定トレーナーが運動指導を行うこと
- ・ 標準化された運動処方と運動プログラム、実績管理アプリを無償で提供すること
- ・ かかりつけ医、スポーツ専門医、認定トレーナーがアプリで連携し、情報を共有

認定トレーナーが医学的な知見に裏打ちされたプログラムに基づいて運動を指導し、運動前後のデータを記録することで、これまで「なんとなく体に良さそう」「運動が健康に良いと経験的に知っている」という印象でしかなかった運動・スポーツの効果を実感してもらい、継続的な運動の習慣化を図る点に本事業の特徴があります。また、患者の紹介時などでしかつながっていなかった地域の開業医と大学病院の医師がアプリを通じて連携することで、患者の生活習慣や互いの診療情報を踏まえたきめ細やかな診断が可能となり、診療の質の向上に繋がることが期待できます。

■本件事業の概要

スポーツ庁の 2019 年度「運動・スポーツ習慣化促進事業」は、「スポーツによる地域活性化推進事業」の一つです。詳細については下記 URL をご参照ください。

「運動・スポーツ習慣化促進事業」

http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/boshu/detail/1414049.htm



関西医科大学健康科学センターで行われている
健康運動指導の様子（参考）

【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田）

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

■本件事業に関するお問い合わせ先

門真市 保健福祉部健康増進課 課長補佐

中野 美穂

TEL：06-6904-6500

E-mail：fuk02@city.kadoma.osaka.jp

学校法人関西医科大学 健康科学教室

黒瀬聖司

大阪府枚方市新町 2-5-1

TEL：072-804-2334

FAX：072-804-2821

E-mail：kurosesa@hirakata.kmu.ac.jp

■資料配信先一覧

文部科学記者会

科学記者会

厚生労働記者会

厚生日比谷クラブ

大阪科学・大学記者クラブ

枚方記者クラブ

守口記者クラブ

アゴラ

河内新聞

自治日報社

J:COM

FM もりぐち

まいぷれ門真

号外 NET 守口・門真

【本件リリースに関する取材のお問合せ先】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（岡田）

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp